



悠久の息吹、  
時の移ろい



竹内瑠璃展 2026.3.8<sub>sun</sub>—5.24<sub>sun</sub>

[開館日] 水・木・土・日曜日 11:00~16:00(入館は15:30まで) [休館日] 月・火・金曜日 入場無料  
[会 場] 緑ヶ丘美術館・本館 → 〒630-0262 奈良県生駒市緑ヶ丘2731-10 [URL] <http://mam-museum.com>  
〈お問い合わせはFAXで:FAX 0743-85-7880〉

MAM  
Midorigaoka Art Museum  
緑ヶ丘美術館

移ろいゆく四季のなかで  
紡がれる生命の物語を描く

果てしなく続く時の流れの瞬間を切り取った美しい草花の姿、  
そこに棲む、色とりどりのさまざまな生き物たち。  
竹内瑠璃が描き出す情景には生命の讃歌とも言える物語が潜んでいる。



かわせみ  
翡翠と蓮の葉の小箱「蓮の池」

カワセミは疲れた羽を休めるため蓮の葉に舞い降り、  
ネズミたちは眠る猫の首に鈴を付けようと奮闘する。  
青もみじの枝の間からはキビタキが空を見つめ……。  
その豊かな叙情性は見る者の目を惹きつけるだけでなく、  
ふと微笑みを誘うようなやわらかさを持っているのだ。  
奈良・大和郡山で生まれ育ち、石川・九谷で  
陶芸家としての自らを確立した竹内瑠璃が、  
その手で紡ぎ出す悠久の物語をご堪能ください。



## 竹内瑠璃(たけうち るり) 略歴<プロフィール>

- 2006 京都伝統工芸専門学校(現:京都伝統工芸大学校)卒業  
山本長左氏に師事(以後4年間)
- 2010 石川県立九谷焼技術者自立支援工房に入所(以後3年間)  
企画展(Sara Japanese Pottery/ニューヨーク)  
(’11/’12/’17/’18/’19)
- 2012 個展(銀座一穂堂/東京)(’17)
- 2013 石川県小松市にて独立  
個展(ギャラリー上方銀花/大阪)(’15/’18)  
二人展(Sara Japanese Pottery/ニューヨーク)(’14/’15)
- 2014 個展(伊勢丹新宿店/東京)(’16)  
二人展(京王プラザホテル/東京)
- 2015 石川県立九谷焼技術研修所実習科 修了  
個展(神楽坂ギャラリー&カフェ帝/東京)  
個展(祇園・ギャラリーかさい/京都)  
「London Collect 2015」  
Ippodo Gallery New Yorkより出品(ロンドン)  
「SOFA CHICAGO 2015」  
Ippodo Gallery New Yorkより出品(シカゴ)
- 2016 企画展(銀座一穂堂/東京)(’17~’25)
- 2017 「KOGEI Art Fair Kanazawa 2017」銀座一穂堂より出品  
(KUMU金沢 - THE SHARE HOTELS - /石川)
- 2018 四人展(銀座和光/東京)  
企画展(Ippodo Gallery New York/ニューヨーク)
- 2019 二人展(Galerie Mikiko Fabiani/パリ)
- 2023 「旬の工芸 技の狂宴」(緑ヶ丘美術館/奈良生駒)
- 2024 二人展(銀座一穂堂/東京)
- 2025 “九谷・新世代の息吹” 能美市公募展  
能美市九谷焼美術館賞(準グランプリ) 受賞
- 現在 奈良県大和郡山市と石川県能美市にて作陶

パブリックコレクション

能美市九谷焼美術館(石川)、緑ヶ丘美術館(奈良生駒)

ジョウビタキと南天の香合「福南天」



ねずみ  
猫と鼠の香合「鈴の音」



菊の茶盃「重陽」

あおかいで  
キビタキと青もみじの陶箱「青楓」

